

瓦葺木造住宅設計・施工基礎講習会

家の住み心地は、瓦屋根から

平成 23 年度 木活協・林野庁連携プロジェクト「木のまち木のいえ担い手育成事業」補助対象事業

日時： 平成 24 年 1 月 12 日（木） 13：10～16：20

会場： 名城大学天白キャンパス（名古屋市天白区塩釜口 1，地下鉄鶴舞線塩釜口駅徒歩 5 分）

共通講義棟南館 403 教室

参加費・資料代： 無料

対象： 大学生，若手木造住宅設計・施工者等

定員： 30 名

主催： あいち「葺の家」システム推進協議会

愛知県陶器瓦工業組合



和瓦葺木造住宅は、とくに明治時代以降の日本の住宅建築のルーツであり、これからも大切に継承してゆかなくてはならない貴重な文化です。また、ライフサイクルの非常に長い和瓦と、カーボンオフセット材料である木材を活用することは、温室効果ガスの排出量を抑制する優れた手法の一つといえます。しかし残念ながら、瓦葺木造住宅の設計や施工に関する知識や技術を継ぐ若者が減少しており、また大学で建築を専攻した場合でも、これらの知識を十分に得ることは困難な状況にあります。本講習会は、歴史ある日本文化としての瓦葺木造住宅の設計（意匠・構造）と施工に関する基礎知識を、およそ 3 時間で網羅することとしています。ぜひ積極的にご参加いただけますよう、お願い申し上げます。

<申込み・問合せ> お申込みは、所属・氏名・連絡先を、以下いずれかまでご連絡下さい。

社会人の方は⇒あいち「葺の家」システム推進協議会 杉浦勝裕 naniwa-arc@katch.ne.jp

学生の方は⇒ 名城大学工学部建築学科准教授 吉永美香 yoshi@meijo-u.ac.jp